

令和6年度「萌丘東保育園」ご利用案内（重要事項説明書）

1) 基本情報

事業母体	社会福祉法人 萌丘厚生会
事業内容	認可保育所 一時保育 延長保育
法人別事業	特別養護老人ホーム 小規模多機能型居宅介護拠点（ショートステイ）
所在地	栃木県真岡市東郷390
電話番号	0285-82-1437 FAX 0285-84-8520
休園日	日曜、祝祭日、年末年始
学期構成	1学期（4/1～8/31）2学期（9/1～12/31）3学期（1/1～3/31）

園名と園章

萌丘という名称は、豊かな丘に自然の恵みを受けて木の芽が萌え出でるように、こども達がすくすくと育つことと、愛する郷土真岡市と共に力強く成長していくことを願って萌丘（もおか）と名づけました。尚、園章は木の芽を表しています。両側の父母のもとにこどもがより立派に成長していくことを意図して図案化しました。

萌丘の歴史

昭和53年の萌丘幼稚園に始まり昭和58年に萌丘東幼稚園ができました。平成13年に区画整理の関係で、現在の東光寺からこの場所に移転しました。平成15年にはまだ認定こども園という制度がない中ではありましたが、時代に先駆けて幼稚園と保育園が一緒になった施設を県内でいち早く取り組みました。また、平成29年に老人ホーム、令和2年にショートステイを手掛け、お年寄りとの交流もするなど、幼児教育だけでなく、地域の福祉に貢献するために日々活動しています。

運営目標（目指す園）

心のこもった園づくり～こどもの成長を保護者・保育者が共に支える園～

こどもにとっては身の回りのことができるようになり、友達・保育者との生活の中でたくさんのことを学んで小学生になってほしいです。また、預ける保護者にとっては東園を選んでよかったと思って卒園の日を迎えてほしいと願っています。最後に、それを支える保育者にとっても東園で働きたい、これからも頑張ろうと思える。これらが達成できる園づくりに取り組んでいます。

教育目標（目指すこども像）

自然性あふれる子（どの子にも何か良さがある・・・木の芽のようにのびす）

豊かな心を持った子（やさしさがある・・・ありがたの心が育つ）

最後まで頑張る子（つよさがある・・・くじけずがんばる体が育まれる）

通称「ひがしえん」

同一敷地内に幼稚園と保育園がありますが、こどもも保育者も日々の保育や行事など、様々なことを一緒にやっています。言葉を分けると気持ちまで分かれてしまう気がしますので、幼稚園と保育園をまとめて「ひがしえん」と呼称させて頂いています。

2) 入園条件

以下の前提条件を満たしつつ、家庭状況等に応じて市役所が合否を決定します。

- ① 生後8週～小学校就学前のお子さん。
 - ② 保護者の就労など、保育を必要とする事由がある家族。
 - ③ その他の条件として、真岡市の場合は住んでいる、就労している、通勤経路にある、引っ越しの予定があるなどがあります。
- ※ 詳しくはお住いの市町村にお問合せください。真岡市の場合は保育係。
- ※ 国の定めるルールとして生後8週～ではありますが、保育者の配置状況等によっては、お子さんの安全のため、首がすわるまでお待ちいただいているケースも多くありますのでご了承ください。
- ※ 0歳児～2歳児クラスは3号認定、3歳児～5歳児クラスは2号認定と区分が分かれています。
- ※ 保育料の無償化は2号認定のみとなります。
- ※ 真岡市以外のお住いのお子さんも入園、及び継続できますが、お住いの地域の保育所の定員状況等の関係で移動となるケースもあります。

3) 保育時間

保育標準時間認定

開園時間	7:00～19:00 (土曜日は8:00～17:00)
保育料内の利用可能時間	7:00～18:00 (11時間)
延長保育時間	18:00～19:00

保育短時間認定

開園時間	7:00～19:00 (土曜日は8:00～17:00)
保育料内の利用可能時間	8:30～16:30 (8時間)
延長保育時間	7:00～8:30 及び 16:30～19:00

- ※ これらの時間は、保育に欠ける事由がある日に最大で利用できる時間となります。
- ※ 就労で園に預ける場合には、勤務時間+通勤時間がお預けする時間となります。お迎えに来てから個人的な用事はすませてください。
- ※ 認定は家庭状況に応じて役所が決定していますので、詳しくはお問合せください。
- ※ 延長保育時間には別途費用が掛かります。詳しくは、費用の項目をご確認ください。
- ※ 入園した月については、園生活に慣れる期間(ならし保育)を必要とするため、この限りではありません。
- ※ 行事实施日、ゴールデンウィーク、お盆、年末年始、年度末年度初めは、所定の希望保育時間があります。

4) 利用可能時間、及びケース案内

原則、仕事等の保育に欠ける事由のある時間に限りお預かりします。過度に入園条件や就労証明書と違いがみられる時は、園からお声掛けさせていただく場合があります。

お預けになる際に起こりえるケース

次にあげるケースが一般的ですのご案内しておきます。通院や法事等の場合、基本的に親子同伴となります。特別な事情がない場合には、表のとおりとなっていますが、相談には応じますのでクラス担任等にお声掛けください。また、行事前の練習等で園から登園をお願いする場合があります。

就労で預ける場合

ケース	利用状況
通常	勤務+通勤時間を園の預ける
両親のどちらかがお休み	お預かりなし。ご家庭で見てください。

保護者が通院の場合

ケース	利用状況
通院後仕事に行く	病院に行く前にお預けになって、仕事が終わったら迎え
通院後仕事に行かない	病院に行く前にお預けになって、病院が終わったら迎え

お子さんが通院の場合

ケース	利用状況
通院後仕事に行く	病院に行く前にお預けになって、仕事が終わったら迎え
通院後仕事に行かない	お預かりなし。通院後、ご家庭で見てください。
通院後仕事に行く+通院しないきょうだいを連れていけない	病院に行く前にお預けになって、仕事が終わったら迎え
通院後仕事に行かない+通院しないきょうだいを連れていけない	病院に行く前にお預けになって、病院が終わったら迎え

5) ならし保育

入園当初はお子さんが無理なく保育園に慣れることができるようならし保育を実施しています。具体的には下記の日程を予定していますが、お子さんの体調や様子によっては調整させていただくことがあります。ならし保育は土曜日の利用人数が少ないため、平日のみのカウントとさせていただきます。

	1~3 日目	4~6 日目	7~9 日目	10 日目を以降
全学年	8:30~11:00 給食なし	8:30~12:30 給食あり	8:30~15:00 給食あり お昼寝まで	通常保育

※ 開始時間は園の希望時間です。スムーズな保育のために 8:30 登園を園としては推奨していますので、育休中などで勤務が開始していない場合には 8:30 登園をお願いします。但し、勤務が始まっている場合等には、8:30 前であっても出勤時間に合わせて登園ください。

6) クラス構成

学年	クラス名	定員	参考（幼稚園）
5 歳児 年長	ひかり組	20 名	つき組
4 歳児 年中	かつら組	20 名	さくら組
3 歳児 年少	こすもす組	20 名	ひまわり組・ちゅうりっぷ組（満3歳）
2 歳児	すみれ組	18 名	
1 歳児	ひばり組	15 名	
0 歳児	ひよこ組	12 名	

※ 7 月末～8 月末までを異年齢（3～5 歳児）がホール等で一緒に過ごす時期があります。（サマータイム）

※ 基本的に各クラスや幼稚園の同学年との保育活動ですが、時間帯や園児数、配置人数等に応じてクラスの垣根を越えて合同で保育させていただくこともあります。配置している保育者も同様です。

※ 定員は保育者配置や市役所からの依頼等に応じて前後しますので目安となります。

7) 園の一日

保育標準時間認定

時刻	平日				土曜日
	0 歳児	1～2 歳児	3 歳児	4～5 歳児	0～5 歳児
7:00	← 登園開始 →				/
	合同保育 0～5 歳児（室内遊び）				
8:00	合同保育 0～2 歳児（室内遊び）		合同保育 3～5 歳児（戸外遊び）		登園開始
9:00	朝の会	朝の会	体操・マラソン・ダンス		
9:30	おやつ	おやつ	遊び	遊び	おやつ 0～2 歳
10:00	遊び	遊び			遊び
10:30					
11:00	ご飯	ご飯			ご飯 0～2 歳
11:30					お昼寝 0～2 歳
12:00	お昼寝	お昼寝	ご飯	ご飯	ご飯 3～5 歳
12:30					
13:00			お昼寝	遊び	お昼寝 3 歳
15:00	目覚め	目覚め	目覚め		おやつ
15:30		帰りの会	帰りの会	帰りの会	遊び
16:00	← 降園開始 →				
16:10	合同保育 0～2 歳児（室内遊び）		合同保育 3～5 歳（室内遊び）		
17:00	合同保育 0～5 歳児（室内遊び）				閉園
18:00	延長 保育				
19:00		閉園			

保育短時間認定

時刻		平日				土曜日
	保育	0歳児	1～2歳児	3歳児	4～5歳児	0～5歳児
7:00	延長保育					/
8:00						
8:30		← 登園開始 →				順次当園
9:00		朝の会	朝の会	体操・マラソン・ダンス		
9:30		おやつ	おやつ	遊び	遊び	おやつ 0～2歳
10:00		遊び	遊び			遊び
10:30						
11:00		ご飯	ご飯			ご飯 0～2歳
11:30						お昼寝 0～2歳
12:00		お昼寝	お昼寝	ご飯	ご飯	ご飯 3～5歳
12:30						
13:00				お昼寝	遊び	お昼寝 3歳
15:00		目覚め	目覚め	目覚め		おやつ
15:30			帰りの会	帰りの会	帰りの会	遊び
16:00		合同保育 0～2歳児 (室内遊び)		合同保育 3～5歳 (室内遊び)		順次降園
16:10	延長保育	← 降園開始 →				
17:00		合同保育 0～5歳児 (室内遊び)				
19:00	保育	閉園				/

8) 入園時に必要な書類、及び確認事項等

1	家庭状況調査票	7	離乳食調査書類
2	承諾書	8	銀行引き落としの書類
3	アレルギー確認書	9	保険証のコピー
4	健康記録	10	受給証のコピー
5	入園前健康診断書	11	らくらく園児管理のユーザー登録
6	出生時状況・予防接種調査票		

9) 持ち物関係

入園時に各自準備するもの

品名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	備考
手さげ	②	②	②	○	○	○	
おしぼり	③	③	③	×	×	×	乾いたものをケースに入れて
おしぼりケース	○	○	○	×	×	×	チャック付きのもの
ひも付き手拭きタオル	○	○	○	×	×	×	
食事用エプロン	×	×	○	○	×	×	0歳1歳はPLエプロンを使用
歯ブラシ	△	○	○	○	○	○	
コップ	△	○	○	○	○	○	
コップ入れ袋	△	○	○	×	×	×	3~5歳は食事用巾着袋に入れる
おはしセット (スプーン、フォーク)	○	○	○	○	○	○	
おはしセット (お箸)	×	×	×	×	△	○	
食事用巾着袋	○	○	○	○	○	○	
水筒	○	○	○	○	○	○	
ミルク	○	×	×	×	×	×	
哺乳瓶一式	○	×	×	×	×	×	
着替え袋	×	×	×	○	○	○	
着替え	③	③	③	③	②	②	
靴下	②	②	②	②	②	②	
下着	③	③	③	③	②	②	
おむつカバー	③	③	③	×	×	×	
パジャマ入れ	×	△	○	○	×	×	
パジャマ	×	△	○	○	×	×	季節や気候に合わせて調節して下さい
毛布、タオルケット	○	○	○	○	×	×	季節や気候に合わせて調節して下さい
うわばき入れ	×	×	×	○	○	○	5月~10月は使用しない

③：○内の数字は、必要枚数の基準です。個人によって枚数の増減があるものもあります。

持ち帰った場合は不足分を補充して下さい。

△：必要になりましたら、職員から声掛けしますので準備して持ってきて下さい。

以下は、年度初めに集めさせていただいておりますのでご協力をお願い致します

品名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	備考
ティッシュボックス	①	①	①	①	①	①	年度初めに1個、年度途中にもう1個
雑巾	②	②	②	②	②	②	
タオル	②	②	②	②	②	②	約30cm×85cm 色・柄あり可
ビニール袋100枚入り	①	①	①	①	①	①	30cm×40cm

入園時の購入物品（園指定の業者から購入していただくもの）

	品名	価格	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1	お道具箱	1,150円				○	○	○
2	のり	250円				○	○	○
3	はさみ	600円				○	○	○
4	クレヨン 3歳用	650円				○		
5	クレヨン 4歳用	850円					○	
6	クレヨン 5歳用	1,200円						○
7	粘土	600円				○	○	○
8	粘土ケース	700円				○	○	○
9	粘土板	650円				○	○	○
10	粘土べら	300円				○	○	○
11	名札	200円	○	○	○	○	○	○
12	カスタネット	450円				○	○	○
13	出席ノート	500円	○	○	○	○	○	○
14	出席シール	350円	○	○	○	○	○	○
15	ゴム印 2種	400円	○	○	○	○	○	○
16	PLエプロン	1,650円	○	○				
17	青ノート	550円	○	○	○			
18	カラー帽子 0～1歳用	1,150円	○	○				
19	カラー帽子 2～5歳用	1,250円			○	○	○	○
20	スモック 半袖	2,700円				○		
	3Lサイズ	3,200円						
21	スモック 長袖	3,300円				○		
	3Lサイズ	4,000円						
22	運動着 半袖	2,800円					○	○
23	運動着 長袖	4,200円					○	○
24	運動着 半ズボン	2,600円					○	○
25	運動着 長ズボン	3,300円					○	○
26	制服 上着	10,000円					○	○
	3Lサイズ	12,000円						
27	制服ズボン・スカート	5,000円					○	○
	3Lサイズ	6,000円						
28	名札 運動着用	100円					○	○
29	上履き	1,100円				○	○	○
30	通園カバン	4,000円			○	○	○	○
31	通園帽子 夏	2,400円				○	○	○
32	通園帽子 冬	2,400円				○	○	○
33	連絡帳（青ノート）	500円	○	○	○			
	合計（入園時）3L除		5,300円	5,300円	7,750円	23,950円	46,150円	46,500円
	合計（進級時）3L除			900円	6,100円	23,500円	29,700円	2,100円

- ※ この他、なわとび 750 円は入園・進級時ではなく、運動会終了に購入してもらっています。
- ※ 新入園児で持っていない場合には購入してもらっており、進級時には購入しないものもあります。卒園児等のお知り合いの方に譲り受けたものでも構いません。
- ※ 表の合計金額はすべて 1 個ずつ購入した金額となっており、かかる費用の目安としてください。

クラス別持ち物（園生活を行っていく上で利用する持ち物）

	《園においておくもの》	《毎日持ってくるもの》	《週末ごとに持ち帰るもの》
0 歳児 (ひよこ組)	<ul style="list-style-type: none"> ・ミルク ・哺乳瓶一式 ・PL エプロン ・着替え (3 組) ・下着 (3 枚) ・おむつカバー (3 枚) ・ガーゼハンカチ (3 枚) ・靴下 (1~2 枚) 	【手さげバック①】 <ul style="list-style-type: none"> ・おはしセット ※巾着に入れて ・出席ノート ・連絡ノート ・水筒 (水、お茶等) ・おしぼり (3 枚) ※ケースに入れて ・歯ブラシ、コップ ※月齢に応じて ・ひも付き手拭きタオル 	【手さげバック②】 <ul style="list-style-type: none"> ・毛布、タオルケット ・カラー帽子
1 歳児 (ひばり組)	<ul style="list-style-type: none"> ・PL エプロン ・着替え (3 組) ・下着 (3 枚) ・おむつカバー (3 枚) ・靴下 (1~2 枚) 	【手さげバック①】 <ul style="list-style-type: none"> ・おはしセット ※巾着に入れて ・出席ノート ・連絡ノート ・水筒 (水、お茶等) ・おしぼり (3 枚) ※ケースに入れて ・歯ブラシ、コップ ※巾着に入れて ・ひも付き手拭きタオル 	【手さげバック②】 <ul style="list-style-type: none"> ・毛布、タオルケット ・カラー帽子 ・パジャマ (袋に入れて)
2 歳児 (すみれ組)	<ul style="list-style-type: none"> ・着替え (3 組) ・下着 (3 枚) ・おむつカバー (3 枚) ・靴下 (1~2 枚) 	【通園カバン】 <ul style="list-style-type: none"> ・おはしセット ・食事用エプロン ※巾着に入れて ・出席ノート ・連絡ノート ・水筒 (水、お茶等) ・おしぼり (3 枚) ※ケースに入れて ・歯ブラシ、コップ ※巾着に入れて ・ひも付き手拭きタオル 	【手さげバック①】 <ul style="list-style-type: none"> ・毛布、タオルケット ・カラー帽子 ・パジャマ

<p>3 歳児 (こすもす組)</p>	<p>・着替え (3 組) ・下着 (3 枚) ・靴下 (1~2 枚) ※上記の着替え袋に入れて</p>	<p>【通園カバン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはしセット★ ・歯ブラシ、コップ★ ・食事用エプロン★ ・ランチマット★ ※★を1つの巾着に まとめて入れる ・カラー帽子・出席ノート ・水筒 (水、お茶等) ・ハンカチ、ティッシュ 	<p>【手さげバック①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛布、タオルケット ・パジャマ ・上履き (5~10 月は裸足保育 の為、使用しない) ・上履き入れ
<p>4 歳児 (かつら組) 5 歳児 (ひかり組)</p>	<p>・着替え (3 組) ・下着 (3 枚) ・靴下 (1~2 枚) ※上記の着替え袋に入れて</p>	<p>【通園カバン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはしセット★ ・歯ブラシ、コップ★ ・食事用エプロン★ ・ランチマット★ ※★を1つの巾着に まとめて入れる ・カラー帽子・出席ノート ・水筒 (水、お茶等) ・ハンカチ、ティッシュ ・着替えのズボン 	<p>【手さげバック①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上履き (5~10 月は裸足保育 の為、使用しない) ・上履き入れ

【注意事項】 ※全園児共通

※ 持ち物には必ず大きく名前を書いてください。

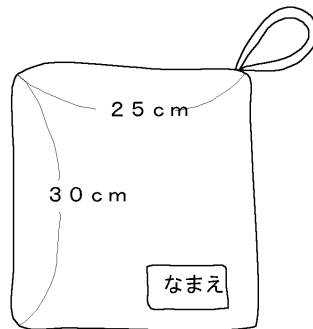
※ できるだけ手作りのしっかりしたものをご用意して下さい。

手さげ等の目安・図解

- ・全園児 (手さげバック) 図①
- ・1~3 歳 (パジャマ入) 図②



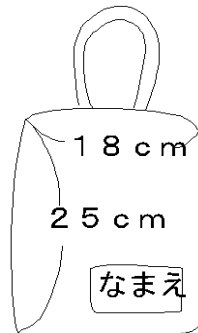
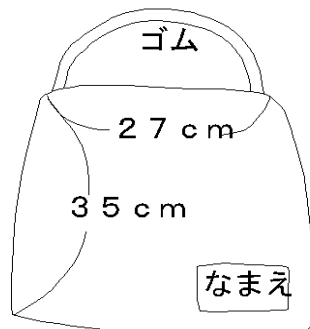
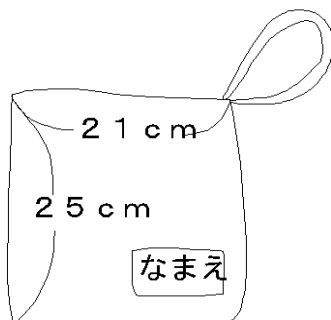
0~1 歳児は、通園に使用



2~5 歳児は、着替え入れに使用

- ・全園児 (巾着)
- ・2~3 歳 (食事用エプロン)
- ・3~5 歳 (上履き入れ)

おはし・歯ブラシ・コップ・おしぼり等



10) 年間行事・保育活動

行事は生活にメリハリがつくように実施しています。3～5 歳児限定の行事も多く、0～2 歳児の保護者参加行事は親子ふれあいや保育参観形式を主にする等、行事の種類を厳選しています。理由としては、生活リズムの安定が0～2 歳にとっては最重要なためとなっています。

3～5 歳児の行事（基本的に幼稚園と一緒にいきます）

◎は保護者参加行事 ★は役員等一部の保護者の参加や手伝い

月	行事・保育活動
4月	◎入園式 ◎保護者会総会 歓迎会 お花見会
5月	こどもの日のお祝い ★保護者会役員会（例年5～6月に1回）
6月	◎保育参観・懇談会
7月	七夕祭り ◎★じゃがいも掘り プール開き
8月	◎★夏祭り ★スイカ割り 異年齢交流（サマータイム） ◎奉仕作業 プール納め
9月	◎ちびっこうんどうかい 十五夜 芳賀教育美術展
10月	◎運動会 秋の遠足（3園合同）
11月	◎★収穫祭 根本山ハイキング 下野美術展
12月	異年齢交流 ◎発表会 ★餅つき ★クリスマス会
1月	正月遊び 七草摘み なわとび大会 カルタ取り大会 消防士来園
2月	節分 ◎★マラソン大会（創立記念日2/28）
3月	ひな祭り ◎卒園式 6年目の集い（卒園児）
毎月	誕生会 避難訓練（年1回の消火訓練と消防署指導を行う）
年長児のみ	日光ハイキング5月 ★田植え 那須お泊り保育7月 警察・消防署見学11月 ★お茶会2月 ◎卒園式3月
スクール等	英語教室 年24回程度 4～5歳児 委託：ジル・シルバン・エレン 体操教室 年24回程度 4～5歳児 委託：ASKA スポーツクラブ スイミング 年間12回程度 5歳児 委託：フィールドビックスイミング
懇談会等	試食会 学年ごとに実施。保育状況に応じてどこかの月で実施できるように計画。 懇談会 学年ごと保育参観後等に実施。 育児相談 内容に応じて立ち話から面談形式まで行っていますのでお声掛けください。
健診等	内科健診 年2回 委託：柴小児科 柴先生 歯科検診 年2回 委託：すずき歯科 鈴木先生 尿検査 年1回 委託：やまぐち薬局 山口先生 身体測定 毎月 視力検査 3～5歳児 年1回 衛生検査（爪等）が随時

※各実施日や詳細は年間スケジュール・園だより・お知らせ等で通知します。

0～2歳児クラスが見学以外で参加するような行事

月	行事・保育活動
4月	◎入園式（入園児のみ） ◎保護者会総会 歓迎会
5月	★保護者会役員会（例年5～6月に1回） こどもの日
6月	◎保育参観
7月	七夕まつり（2歳児のみ）
8月	◎★夏祭り ◎奉仕作業 ★スイカ割り（2歳児のみ）
9月	◎ちびっこうんどうかい 十五夜
10月	
11月	◎★収穫祭
12月	◎発表会（2歳児のみ） ★クリスマス会
1月	消防士来園
2月	節分 ◎★マラソン大会（2歳児のみ・創立記念日2/28）
3月	ひなまつり
毎月	誕生会 避難訓練（年1回の消火訓練と消防署指導を行う）
懇談会等	試食会 学年ごとに実施。保育状況に応じてどこかの月で実施できるように計画。 育児相談 内容に応じて立ち話から面談形式まで行っていますのでお声掛けください。
健診等	内科健診 年2回 委託：柴小児科 柴先生 歯科検診 年2回 委託：すずき歯科 鈴木先生 尿検査 年1回 委託：やまぐち薬局 山口先生 身体測定 毎月 衛生検査（爪等）が随時

1 1) 保護者と保育者の連絡について

- 連絡帳（通称青ノート）
0～2歳児クラスは保育園での状況やご家庭での状況を相互連絡しあうために連絡帳を活用しています。体温、体調、食事、遊び、排便状況や覚えたこと、挑戦したこと、失敗したことなど、お子さんのご家庭での様子をお知らせください。
- 送迎時の声掛け
忙しい中でも直接顔を見て話ができることが何より安心につながります。お互いにたくさん時間をとるのは難しいご時世ですが、気兼ねなく声掛けあえる園でありたいと考えています。
- 園日より、クラス日より
前の月に発行します。4月号は月初め。
アプリによる配信。東園ホームページの保護者専用ページに掲載。紙配布は終了としました。
- 連絡用のスマートフォン用アプリ「らくらく園児管理」
各種情報や緊急案内等、出欠連絡などに利用しています。入園時に登録していただきます。
- その他、お問い合わせ等ありましたら、いつでもお声掛けください。改めた面談や相談なども受け付けています。

1 2) ご利用に際してご留意いただくこと

1. 登園について

- 登園は8:45までをお願いします。
- 遅刻・欠席のご連絡は8:45までをお願いします。
- 朝食は必ず済ませてから登園してください。
- こどもが病気の恐れがある時は、できるだけ無理をせず休ませてください。
- 0~2歳児は動きやすい服装、3歳児がスモック、4~5歳児は制服で登園してください。
- 駐車場は指定の場所（園東側・園北側）を利用し、エンジンを必ず止めて駐車ください。玄関前やバスロータリーの駐車は安全性のため禁止です。
- チャイルドシート・ジュニアシートの着用は法令義務なため厳守してください。
- 防犯上、保護者、または園に届け出している方が付き添って登園してください。
- 登園したときに、必ず保育者に声をかけてお預けください。健康状態・お迎え時間・お迎えの方の変更など、変更事項がある場合には詳しくお知らせください。
- 勤務先に連絡しても繋がらない場所に行かれるときは、必ず連絡先をお知らせください。
- 「おはようございます」「さようなら」「ありがとう」などの挨拶を、大人もこどもも元気良くしましょう。

2. 降園について

- 原則お迎えは保護者か親族の方に限りませんが、代理の時は園に必ずご相談下さい。事件事故防止のため、確認が取れない場合はお子さんをお渡しできない場合もあります。
- ドアは既定の時間以外は施錠されています。インターホンにてお知らせください。
- 16:10より前にお迎えに来る場合には園までご連絡ください。
- 保育途中のお迎えは、保育者が玄関までお連れします。準備等でお時間がかかる場合があります。
- 園内の携帯電話の使用は控えてください。（特にお迎えの際はご注意ください）

3. 服装について

- 動きやすく、着脱しやすい服装で登園してください。（フード付きの衣類、スカート、チュニック、フリル付きの衣類は集団生活内では危険を伴いますので避けてください。また、硬い生地やつなぎの衣類も避けてください）
- 園ではたくさんの活動をおこないますので、汚れてもよい服装をお願いします。
- 気候にあった清潔な服装を心がけてください（大人より1枚少ない程度が目安です）
- 履物は運動しやすい靴で登園させてください。天候にかかわらずサンダルや長靴はご遠慮ください。
- 髪ゴムは飾りのないものとし、ヘアピンやシュシュは使用しないでください。
- 持ち物にはすべて名前を明記してください。消えかかっているものは書き直しをお願いします。
- 3歳児~のズボンはハンカチ、ティッシュ等が入る深めのポケットのついたものにしてください。
- 健康を考え、園では靴下の使用を控えるようにしています。
- ジーンズやボタンのある服など、子どもが自分で着脱しにくい服は依存の原因にもなりますので、ひとりで着脱できるようになるまでは避けるようお願いいたします。
- ムヒパッチ、ホクナリンテープを利用しての登園はご遠慮ください。これらの性質上、外れ落ちた場合に乳児が誤飲した場合の危険性、及び、集団生活の中で未然に防ぐのは困難なためご理解ください。

4. 健康面について

発熱時の対応

- 朝の時点で熱が37.5度以上ある場合は、お預かりできませんのでご了承ください。但し、個別の対応をす

る場合もあります。

- 解熱剤を利用している期間においては、37.5度以下の場合であっても基本的に家庭保育となります。
- 登園後 37.5度以上となりましたら、保護者の方にご連絡をさせていただきます。お子さんのために早急のお迎えをお願い致します。
- 熱が 37.5度を超えない場合でも、下痢や嘔吐、顔色が悪い・食欲がないなどお子さまの全身状態により連絡させていただく場合がありますのでご了承ください。
- お迎えまでは水分補給などしながら、全身状態に考慮し対応させていただきます。
- 熱性けいれんをおこしたことがあるお子さんにつきましては、予防薬のお薬をお預かりするなど個別に対応させていただきます。必要事項等がありますのでご相談ください。園で初めてなった場合には、対応マニュアルに従って痙攣が続く場合は救急車を要請します。

感染症の対応

- 登園前に「発疹が出ている」「目が赤くなっている」「嘔吐や下痢の症状がある」など、感染症が疑われる時は、病院を受診していただき、医師に登園してよいかの確認をお願い致します。
- 国や市町村等で実施している医療電話相談等も利用ください。
- 登園停止の感染症にかかった場合は、すぐに電話にて園までお知らせください。
- ご家族（保護者やきょうだいなど）が感染症にかかった場合も、お電話でお知らせください。やむを得ず送迎に来られる場合は、玄関対応とさせていただきますのでインターホンでお知らせください。
- 発熱時や嘔吐・下痢を繰り返している場合は、お子さまの病気の早い回復や他のお子さまへの感染防止のためにも、お休みしてください。また、平熱であっても、保育園は0歳児から5歳児までが集団で活動する場ですので、お子さまの状態によってはお迎えをお願いすることもありますのでご了承ください。
- 園で発生した感染症などは、玄関掲示、アプリ等にてお知らせしますのでご確認ください。

ケガの対応

- すり傷や切り傷など、ご家庭で対応できる程度のケガの場合は、看護師または担任が手当をいたします。状態により、消毒薬・絆創膏・ムヒ・オロナイン・湿布・冷却ジェルシートを使用します。肌に合わないなど使用を見合わせたい場合はお知らせください。
- 病院受診が必要な場合は、保護者の方にまず連絡し、病院受診いたします。ただし、連絡がとれずに緊急を要する場合には、病院受診を優先させていただきます。医師の診察により、レントゲン撮影、CT撮影等必要と判断されることもありますのでご承知おきください。

与薬の対応（園でお子さんにお薬を与えること）

与薬は医療行為であるため、原則、保育園ではお子さんに投与することができません。但し、やむを得ない理由がある場合には可能であり、そのための条件が以下となります。

- ① 与薬のために保護者が園に来園できない。
- ② 保護者と園側で与薬に関する話し合いがされている。（与薬カードを提出する）
- ③ 医師が処方し、薬局で調剤した薬である。
- ④ 1回分のみの薬を都度渡す。

以上を守って、お薬ごとに名前を書いて、予約カードに記入して、保育者に説明と手渡しをお願いします。

※ 与薬カードの記入場所が延長保育部屋入口には確保できていない状況の為、ご家庭で記入してから登園ください。カードは玄関のボックスに常備してありますので、必要枚数をお持ち帰りください。ホームページの用紙ダウンロードからも入手できますのでご利用ください。A4サイズ1枚で4回分の印刷。

※ 与薬の注意点

- 園としては与薬の頻度は基本的に減らしたい考えがあります。と言うのも、集団生活の中で様々な状況判断をする保育者の保育現場の中で与薬することのリスクを考えると、頻度が増えることは誰にとってもプラスになることはないと考えためです。園として与薬をしたくないという話ではなく、そういった実情を理解して園にお薬をお預けいただきたいという願いです。
- 受診の際には保育園に通っている旨を医師に伝えて朝・夕の内服にしてもらい、保育園での内服を避けられるようにしてください。
- 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら・・・」「発作が起こったら・・・」というように、症状を判断して与えなければならない薬については、お預かりできません。
- 保護者の個人的な判断で持参した薬は対応できません。
- 座薬は原則としてお預かりできません。熱性けいれん等でやむを得ず使用する場合は、医師からの具体的な指示書が必要となり、必ずご相談の上で決定します。

アレルギー対応に

- 動物や食事などのアレルギー対応として、非接触や除去食・代替食などの対応をしています。但し、食材を同調理室で調理することは避けられません。
- アレルギーの種類や園での対応希望などを話し合い、最終的に書面で取り交わして対応しています。合わせて医師の証明書や検査結果等が必要になります。
- 入園面接時、もしくは状況が変わりましたら速やかに園までご報告ください。

慢性の病気について

- 気管支喘息やけいれんの病気について、保育園で発作が起きたときに対応できますよう、詳細をお知らせください。

予防接種のすすめ

- 感染症には、かかると重い後遺症や命にかかわる重症なものがあります。感染症に対して抵抗力をつくり、自然感染を予防するのが予防接種です。
- 保育園での集団生活という面から、予防接種は体調の良い時に進んで受けましょう。

独立行政法人スポーツ振興センターの加入について（医療保険）

- 保育園ではお子さまの安全に心がけておりますが、万一の事故に備えて全員加入していただきます。
- 保育中にけがまたは事故にあった場合等に、所定の率で医療費が支給されます。

1 3) 特定な疾病から再登園する場合

保育園における感染症の登園めやすは以下のとおりです。園医や医師会、厚生労働省等に準拠しています。

【治るまで登園をお断りする疾患】

第一種伝染病に関しては、医師の指示に従ってください。

第一種伝染病

エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 ペスト マールブルグ病 ラッサ熱 急性灰白髄炎（ポリオ）
コレラ 細菌性赤痢 ジフテリア 腸チフス パラチフス

下記の疾病の再登園には、医師の診断と証明書の提出が必要です。

病名	登園のめやす	提出書類
インフルエンザ	発症した後5日経過し、かつ解熱した後3日経過していること ※抗インフルエンザ薬服用から5日間は登園停止	インフルエンザ受診証明書
新型コロナウイルス	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過すること」(無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること)	新型コロナウイルス感染症 届出書

下記の疾病の再登園には、医師の診断と「意見書（医師記入）」の提出が必要です。

病名	登園のめやす
麻疹（はしか）	解熱後3日を経過していること
風しん	発しんが消失していること
水痘（水ぼうそう）	すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること※かかったことがない場合、流行性でない耳下腺炎と診断されても、ウイルス検査実施の有無や結果が出るまでのタイムラグを考えると基本的に休んでもらうべき（園医指導）
結核	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
流行性角結膜炎（はやり目）	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	医師により感染の恐れがないと認められていること（無症状病原体保有者の場合、トイレでの排泄習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である。）
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること
髄膜炎菌性髄膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること

下記の疾病の再登園には、医師の診断と「登園届（保護者記入）」の提出が必要になります。

病名	登園のめやす
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病およびヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	全身状態が良いこと

ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス アデノウイルス等）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
RS ウイルス感染症	呼吸器症状が軽快し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること
突発性発疹	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

【症状により通院を促すことがある疾患】

病名	集団生活の対応
伝染性膿痂しん（とびひ）	病変部を外用薬で処置し、浸出液がしみ出ないようにガーゼ等で覆えば、通園可能。プールでの水遊びや水泳は治癒するまで不可。
伝染性軟属腫ウイルス（水いぼ）	水いぼを衣類、包帯、耐水性ばんそうこう等で覆い、他の子どもへの感染を防ぐ。プールの水では感染しないので、入っても構わない。
アタマジラミ	出席停止の必要はなし。ただしできるだけ早期に適切な治療をする必要がある。

※ プールの利用期間の「とびひ」については、医師によるプール利用可能の診断が必要になります。但し、「とびひ」及び「水いぼ」の上記対応が、年齢や人数によって難しいと園で判断させていただいた場合には、入水をしない水遊び等に変更させていただく場合がありますのでご了承ください。

1 4) 食事・食育

食事の方針

食が子ども達の成長に大きな影響を与えることを考え、園の農園で作られた有機野菜をふんだんにつかい、煮物やあえ物など、和食のよさと自然な薄味を大切に、食の楽しみ・家庭の味・味覚の醸成に繋がるように栄養士が献立しています。

食育の方針

園の農園に散歩する、収穫して厨房に調理してもらう、自分たちで育てるなど、イベントの日だけに行う食育ではなく、何気ない毎日の生活の中で体験することを大切にしています。

特色など

- てづくり給食を実施しており、基本的に食材を収穫したり、購入したりして自園で調理しています。そのため、冷凍食品などが基本的にはない献立になっております。
- てづくり和食が中心です。時代の傾向として作っている家族は減ってきているけど、お子さんには食べてほしいと思っている家族はむしろ増えているのではないかと考えています。だからこそ園としては大切にしています。
- 園で農園を徒歩数分の場所に所有しており園職員が維持管理しています。コシヒカリや野菜を 20 種類以上つくっています。自分たちが収穫したものが給食にでてくるなど、リアルな体験となるようにしています。
- 食育や農園に興味のある栄養士を雇い、一人の保育者として、子ども達と一緒にご飯を食べたり、一緒に農園に収穫に行ったりし、身近な距離感で調理と食育をするよう心がけています。
- おやつは週に 3 日は手作りで提供するよう心がけています。
 - 0～2 歳児までは午前と午後の 2 回の提供。それ以降は午後 1 回の提供となります。但し、2 歳児はおやつ 1 回にスムーズに移行できるように段階的に減らしていくことになります。

- たけのこ掘りやしいたけ栽培、サクランボ摘みなど、園内でできる自然体験を季節ごとに行っています。
- 調味料にはミネラルや栄養価の高いてんさい糖や黒糖、天然製法の塩などを取り入れています。
- 栄養バランスを考え、地元の豆腐屋さんが作っている豆乳を定期的に提供しています。
- 牛乳では一般的な明治の製品だけでなく、地元の酪農家さんから購入したのも定期的に提供しています。
- 咀嚼を促すために、ヒジキや昆布、するめや小魚などを提供しています。
- 幼児食・乳児食・離乳食のサンプルを順番にディスプレイしており、安心や参考になればと考えています。
- 献立表は毎月配布します。
- 月に1回程度の家庭の手づくりお弁当の日があります。
- 防災の日付近に、防災時に食べるパンやスープ、個人用防災備蓄のサンプルを食べるなどしています。

給食を開始するにあたって

園ではさまざまな食材を使用しています。思わぬ事故防止のため、献立表をご確認いただき、初めての食材についてはご家庭で何度か食べていただき、発疹や息苦しさなどの変化がないかを確認してから開始しましょう。

食事成長基準表

品名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	備考
ミルク	○	●	—	—	—	—	分量は個人に合わせて調整
離乳食	○	●	—	—	—	—	初期・中期・後期・完了期に分けて
STEP①スプーン、フォーク 【上手（うわて）持ち】	○	—	—	—	—	—	
STEP②スプーン、フォーク 【下手（したて）持ち】	△	○	—	—	—	—	
STEP③スプーン、フォーク 【バンバン持ち】	—	△	○	○	○	○	
STEP④おはしの使用	—	—	—	—	△	○	
ワンプレート、汁椀	○	○	○	—	—	—	
お椀、おかず皿、汁椀	—	—	△	○	○	○	
食器をおさえて食べる	—	△	○	○	○	○	
食器を持ちあげて食べる	—	—	—	○	○	○	
給食当番（給食室から運ぶ）	—	—	—	△	○	○	
給食当番（配膳手伝い）	—	—	—	—	△	○	

スプーン等の食具の成長段階について

指先の発達と共に食具（スプーン、フォーク、はし）を上手に使えるようになります。食べることは健康な身体を育む大切な土台です。楽しく食べるだけでなく、どのようにして食べることが望ましいのかを年齢に合わせて一緒に食卓を囲む大人が良い手本となってお子さんの育ちを支えていって下さい。園でも指導は行いますが、ご家庭の協力が欠かせません。良い習慣を身に付ける為にも一緒になって進めていきましょう。表はあくまで基準です。早く進めることがすべて良い事ではなく、毎日の積み重ねが習慣となっていきます。食事のことで悩むことがあれば、園の相談して下さい。

15) 費用

項目	学年	金額や内容
給食	0～2 歳児	0 円 全額補助対象のため無償となります
給食	3～5 歳児	7,500 円/月 4,500 円の補助制度あり。家庭状況に応じて市役所が認定
布オムツ	0～2 歳児	3,000 円/月 利用している期間のみ
布団・シーツ	0～3 歳児	1,900 円/月
絵本	0～5 歳児	400～500 円/月 購入する絵本に準じて
体操教室	4～5 歳児	700 円/月
英語教室	4～5 歳児	1,000 円/月
保護者会	0～5 歳児	550 円/月 同時在園のきょうだいがいる場合には下の子は 500 円
後援会	4～5 歳児	100 円/月
個人用防災備蓄	全園児	800 円/年 使用しなかった場合には、備蓄品は持って帰ります
写真	0～1 歳児 2 歳児 3 歳児 4 歳児 5 歳児	200 円/学期 400 円/学期 750 円/学期 900 円/学期 1,350 円/学期 アルバムにつかう写真の費用。枚数に応じて。アルバム自体はプレゼントとして費用は徴収していません。学期途中で入園した場合でも同額。
観劇・レク代	3～5 歳児	2,500 円/年 園内で行う人形劇等の観覧料。及び園外保育における餌やり等の体験費用をこちらから支出しています。
年長児集金	5 歳児	2,700 円前後/月 スイミングやお泊り保育、卒園記念などの費用 その年の園児数、実施内容等に応じて変動します。
延長保育	0～1 歳児 2 歳児 3～5 歳児	500 円/30 分 450 円/30 分 400 円/30 分
休日保育	利用者のみ	0～2 歳 1,500 円/半日 3,000 円/1 日 3～5 歳 1,000 円/半日 2,000 円/1 日 ご飯を食べる際は 1 日料金となります。体調不良で早退した場合も同様です。布オムツ利用中は 200 円プラスとなります。幼稚園を含む東園全体の施設利用のための費用。
その他	都度	遠足等の大型バス代等、必要に応じて集金することがあります。

※ 上記の費用は園に支払う諸経費です。市役所に支払う保育料とは別になります。保育料の納付は市役所の指示に従ってください。

※ 諸経費は銀行引落（毎月 27 日）が基本となり、現金で集金する場合があります。どの銀行でも利用できますが、手数料がかかるため（園負担）、お持ちであれば足利銀行を利用していただけると助かります。

※ 諸経費額は、年度内は基本的に業者からの値上げがあった場合にも据え置き価格で提供します。どうしても変えざるを得ない場合には、通知させていただいたうえで変更させていただきます。

1 6) 保育（幼稚園・保育園で共通した理念）

※ 保育で大切にしていること

1. 自己愛を育む保育（自由保育）

保育を保育者が全て設定するのではなく、こどもが自分で選ぶゆとりを持たせています。その中で、大切にされている実感、自分で決めてやる喜びや責任、かけがえのない自分への自信などが培われていきます。クラスの人気者はかならず自分に自信があり、自分のことが大好きだったでしょう。その自信の根底は、虫の知識や歌、背の高さや声の大きさ、家族から愛されている実感など様々で、運動や勉強といった大人が分かりやすいものだけではなく、何が自信に繋がるのか大人が勝手に決めることはできません。そのため、園では同じことだけを沢山やる保育ではなく、色々なことを体験し、その子にあった何かを見つけられる保育を大切にしており、そして、その可能性を見逃さない保育のゆとりと保育者の距離感を心がけています。言い換えると、今、この瞬間を生きるこども達にとっての保育です。

2. 調和を学ぶ保育（一斉保育）

小学校で人は一人では生きられないと、言葉では学んだことを皆さんも覚えているかと思います。しかし、その言葉の実感は得られなかったのではないのでしょうか。幼い頃に人と一緒になって楽しんだり、我慢したり、居心地が良かったりした経験がなければ、大人になってから実感するのは難しく、場合によっては大人になっても実感できないケースもあります。園ではこの時期に色々な人と触れ合うようにしており、運動会や発表会、サマータイムを異年齢で、また、クラス担任以外とも触れ合うのはそのためです。その中で話を聞いたり、相手を気遣ったりするなど、小さな社会に揉まれることで相手と調和する力を育んでいきます。そのことは小学校では勿論、大人になってからもこども達の力になります。言い換えると、今だけでなく、これからも生きるこども達にとって必要な保育です。

3. 繋がる保育

全ての保育が他の保育の土台となるように入園から卒園まで繋げていく保育です。例えば、運動会。当園では年長児が鼓笛隊を行います。運動会直前でいきなり練習が始まるわけではありません。年少・年中の頃から手作り楽器で演奏して遊んでいたりと、人前で披露して遊んでいたりと、その前段階としての保育が必ずあります。そして、鼓笛をするには様々な要素が必要であり、楽器への興味の他にも、こどもだけでやりきる自信、周りに合わせる調和、人の話を聞く力、しっかりと腕を振る動作などがあります。その一つひとつが突然の運動会では大きな壁であり、こども達に超えることは難しく、また楽しくもありません。それを繋がる保育でこども達にとって大きな壁にせず、小さな壁を段階的に用意するように保育していきます。

学校で足し算の前に掛け算を教えることは絶対にないことと一緒に、保育の流れには意味があり、ただ何となく遊ばせているようなことはしません。但し、学校は何限目には何を教えるかは決まっております。こどもの様子に影響されませんが、園はこどもの様子や実情に合わせてカリキュラムを書き換えていきます。子ども一人ひとりへの丁寧なかかわりを大切にしている東園の特色の1つです。

※ 具体的な保育例

1. 発表会

発表会は異年齢として年少・年中・年長児が入り混じっての活動をしています。大きい子が小さい子の世話をしたり、小さい子は大きい子の話を聞いたりとする中で、調和する力を育んでいきます。発表会の演目はこども達と一緒に考えますが、保育者が演目を決めて、セリフを決めるようなことはありません。保

育者として方向性を整えはしますが、こども達がお話を作っていくのを支援するのが東園の保育者の姿です。そのことで、みんなと一緒にの事をやりますが、自分らしさを盛り込むゆとりをもつことができるようにしています。また、発表会への繋がり、春先におままごとを空いている時間で言葉のやり取りを楽しんだり、秋口に動物ごっこで動物になりきって表現したり、冬にはペープサートでお話づくりをしたりと、段階を踏みながら発表会を迎えるようにしています。そのことで、その子らしくもありつつ、みんなと一緒にだから楽しいと感じられる発表会になります。

2. ワゴン

色紙や空き箱などの材料が置いてある可動式の棚のようなものをワゴンと呼んでいます。工作用の道具が沢山置いてあるものをイメージしてもらいたいかもしれません。それを日々空いた時間などに自由に手に取り、好きなものをつくって遊んでいます。自由に使えますが、置いてある材料は保育者が管理しており、1学期に置いてあった材料が3学期も一緒であるということはありません。こども達の興味が今どこに向いているのか、指先がどこまで使えるようになっているのか、これから先どんな保育が生まれるかなど、先を見越して保育者が選別して準備しています。

また、その様子に保育者は適度な距離感をもって見守るよう心がけ、失敗や工夫を何度も繰り返し、試行錯誤する楽しさや自分でできた喜びなどが体験できるゆとりを作っています。そんなときのこども達の瞳は本当に輝いているものです。こども達は自分が満足するまで自由に遊びながらも、保育者は最後まで見守ることを大切にしている東園の保育の特色の1つです。

3. 園庭・農園

もともとの地は周りと同じように農地でしたが、こども達に自然を少しでも身近に感じてほしい、自然と共に育ててほしいと願い、植林したり築山をつくったりしてきました。そのおかげもあって、市内でこれほど視界も開け、広々とした平地で木々や山もあるような園庭はないと言えるほどになってきました。

春先から夏にかけては裸足保育を取り入れ、元気いっぱい走り回っているこども達の姿が見られます。

また、サッカーコートくらいの広さの農園があり、有機野菜とコシヒカリを作っています。日々の給食で使うと共に、散歩で収穫に出かけたり土いじりをしたりと、体験型の食育に活用しています。素人同然で始まった農園ですが、地域の農家さんの協力のおかげで立派な農園となってきました。

東園の自然の物を沢山取り入れていく保育の一例です。

17) その他

- ※ アルミ缶のリサイクルを行っており、絵本の代金などにさせていただいています。園北側駐車場のホール付近に置場があります。直射日光の影響で袋が破けやすいため、よく縛るなどご協力をお願いします。

【嘱託医】

- ※ 柴小児科（真岡市台町 4192 TEL0285-82-2764 内科健診や専門的アドバイスのご指導）
- ※ 鈴木歯科医院（真岡市亀山 641-1 TEL0285-83-1319 歯科健診や専門的アドバイスのご指導）
- ※ やまぐち薬局（芳賀町西水沼 336-5 TEL0286-78-0373 尿検査や水質検査のご協力）

【保護者会】

- ※ 保護者の皆さんの交流等を目的に保護者会が組織されており、例年4月末頃に保護者会総会が開かれます。
- ※ 保護者会活動の例として、奉仕作業、行事の際のお手伝いなどがあります。

※ 会費支出の基本方針は全園児に恩恵があるものとして、年内還元を基本にしつつ、時には遊具設置の費用の一部を支出するなどしています。

【後援会】

- ※ 6年目の集いを実施するために組織されています。
- ※ 卒園後6年経ち、中学校に上がる前の時期に、園で当時の友達や担任と再会し、懐かしいスライドや会話を楽しむための集まりを6年目の集いといいます。
- ※ 会長等の役員は保護者会と兼任していただいております、保護者会総会の時に合わせて実施報告しています。

【手作りアルバム】

- ※ 手作りのカットやコメントなど、その子だけのアルバムを作っており、同じものが一つもない手作りアルバムです。定期的にお渡しして、それまでの記録を楽しみつつ、卒園までに少しずつ厚みが増していきます。卒園後、一生の宝物にさせていただき願いを込めてつくっております。
- ※ 利用する写真の費用は実費相当いただいておりますが、アルバム自体は園からのプレゼントです。

【ひがしっ子】

- 写真付きの園だよりとして毎月発行しています。お子さんの様子や園のことを知ってもらえる機会になるように、在園の保護者はもちろん、来園者にパンフレットとして配布しています。

【絵本の貸し出し・購入】

- 3～5歳児クラスは、毎週金曜日にお気に入りの絵本を持って帰ります。返却は翌週の月曜日です。
- 絵本を通じてお子さんとのふれあいを深めていただきたく、月間絵本（年齢に応じた選定）の毎月購入をお願いしています。
- 個人的に購入したい絵本や書籍などが見つからない、売っている場所が分からないという場合には園で代理購入してお渡しできますのでお声掛けください。
- 絵本を破損した場合は、修繕せずに園にご連絡ください。
- 年長児の卒園記念制作の手づくり絵本をはじめ、絵本を保育の柱にしていますので意識的に生活に取り入れていくようお願いします。

虐待等の防止のための措置

当園では、利用するお子さんの人権の擁護と虐待の防止を図るため、責任者を設置する等の必要な体制の整備を行うとともに、職員に対し研修を実施する等の措置を講じるものとします。

ホームページ・ブログ・ひがしっ子について

当園ではホームページ・ブログ等を開設しています。園の行事等で、お子さんや保護者の方が写っている写真も掲載することになります。（個人名は一切記載しません）写真の掲載を望まない方はお知らせください。

保育におけるSDGs

持続可能な開発目標であるSDGsは、個人が自然や相手、社会に対して共感することから始まると考えています。そう考えると、東園は共感の土台となる価値観が、家庭に次いで育まれる場所であり、園生活を通して「相手の気持ちを思うことって大切だな。そうじゃないと自分も相手も楽しくない！」といった体験がたくさんできることが、SDGsに対する取り組みではないかと思えます。同時に、そういった気持ちを持った保育者

たちに囲まれて生活することが大切であると思います。

具体的な取り組み例を羅列すると膨大になり過ぎますので、東園として大切にしている取り組みのキーワードを列挙しておきます。

自然に触れる・相手の気持ち・安全・衛生・健康・平等・公正・多様性・エコ…。

これらを保育の中に、また園運営の中に盛り込んでいくことが東園のSDGsに対する取り組みです。

ペーパーレス

各種お知らせ等をアプリによる通知、文書のPDF化、ホームページへの掲載等を実施して、紙による配布の削減に取り組んでいます。但し、現状はすべてペーパーレスという段階ではなく、それぞれの良さは味いや利便性など別物ですので必要に応じて分けていきます。

個人情報について

当法人では、個人情報保護法に基づき、皆様から頂いた個人の情報や業務中に知り得た個人の情報を保育業務以外に不正に使用することは致しません。

ご相談・ご意見・ご要望・苦情窓口

相談・苦情受付担当者	全職員が対応しますので申し出しやすい職員にお声掛け、もしくは電話にてご連絡ください。
相談・苦情解決責任者	責任者は園長として、報告内容に応じて部門責任者と連携を図って、把握・対応・記録・報告・周知等の一連の流れを進めます。
第三者委員	内容の甚大さに応じて責任者が判断し、第三者委員のアドバイスや報告を行います。

18) その他の留意事項

- 重要事項説明書は毎年更新され、最新版に準じたルールが適用となります。そのため、毎年配布します。
- 住所、緊急連絡先、保険証（国民健康保険のみ）が変わったときは、園にご報告ください。
- 勤務先、勤務時間等の入園条件に影響する項目が変わったときは、市役所と園までご報告ください。
- お迎え後や休日など、基本的に園庭・遊具は使用禁止です。
- 開園日に限り、園の施設を打ち合わせや懇親の場として利用可能です。但し、事前に申し込みが必要です。
- 他の利用者や職員等の関係者に対する営利活動は禁止します。

19) さいごに

変に思われるかもしれませんが、保育園の保育と言うものは、保育園だけでは実現できないように作られており、家族と協力してこどもを育てるのが前提でプランニングされています。言い換えると、保育園等を利用するのが当たり前の現代の子育ては、家族と保育園がお互いに理解をしめさなくてはうまくいかないと言い換えられると思います。私達もその自覚をもって、こども達の安全や成長のためにできることは何だろうか、保護者に対してできることは何だろうか、今の人員でできる範囲のことはどこまでだろうか、常々考えながら大切なお子さんをお預かり致します。

様々なドラマが生まれる0～6歳という年月を保護者の皆様と共に過ごすことができれば、皆様にとっても掛け替えのない年月となるのではないかと考えております。